

「令和3年度 主任保育士・主幹保育教諭研修会」報告書

【期日】令和3年11月8日（月）

【会場】THE ZENITH

【主催】佐賀県保育会

【参加者数】107名（集合31名・オンライン76名）

【内容】研修1 12:30～16:30

「主任保育士・主幹保育教諭に求められるマネジメントスキル」

～リーダーとしての意義と役割について～

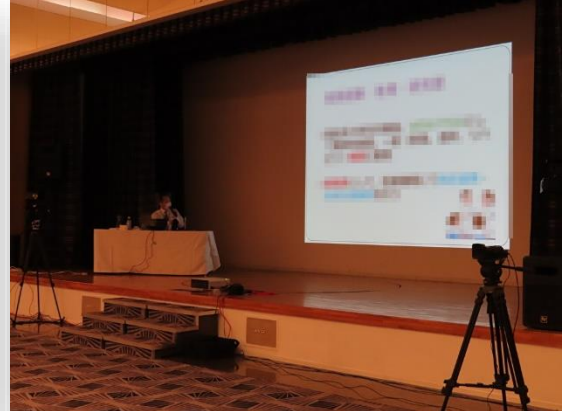
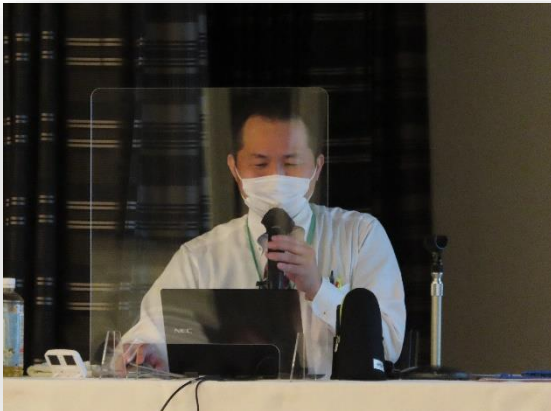
講師 占部尊士 氏（西九州大学 准教授）



研修1 「主任保育士・主幹保育教諭に求められるマネジメントスキル」

～リーダーとしての意義と役割について～

講師 占部尊士 氏（西九州大学 准教授）



◎マネジメントとは

- ・自らの組織に**特有の使命を果たす**
主任として求められている使命を果たす。
- ・仕事を通じて**働く人たちを生かす**
- ・自らの組織が社会に与える影響を処理するとともに、**社会の問題解決に貢献する**
社会に求められる大切な仕事であるという意識をもつ
- ・最小限の資源で最大限の成果をあげる。『やりくり』する。
人が足りない、お金が足りない、物が足りない…ではなくどうすればやりくりできるかを考える。目標達成する為の具体的な計画を作る。

◎これからの保育所等の経営

- ・保育所等では「**人材の確保、定着**」が重要な課題
- ・「**働きやすい環境**」「**働きがいのある環境**」を整備すること
年齢のバランスを見て人材の採用計画をする。給与バランスを考えて採用する。

◎主任保育士・主幹保育教諭としての役割

- ・新人保育士の指導援助
- ・スーパービジョンの実践
- ・「学びの9原則」に従った教え方

学び方や学ぶスピード、もっている能力は違う⇒教える側には多様な教え方もとめられる。

◎リーダーシップとは

≪リーダーの役割≫

- ・リーダーは、**人とのつながり**を大切にしながら、その**雰囲気を作っていく**ことが必要
- ・**ビジョンやねらいを共有する**
どうい保育をしたいのか、語り合う時間が必要
- ・「育ての心は相手を育てるばかりではない」「自分も育てられてゆくのである」
メンバーを育てる（支える）ことで、よいリーダーになる。
- ・子どもや保育に向き合っている**新人保育者の苦悩を受け止め、支える役割**がある。
- ・リーダーに最も求められる能力は、**コミュニケーション能力**
心に寄り添い、相手の話に聞き入る力。相手の気持ちを感じ取る力。
- ・ミドルリーダーに求められるリーダーシップとは、**同僚の保育者の素晴らしいところ、美しいところを見つける**ことから始める。
- ・日頃から何でも**話しやすい関係性**を築く
「あなたのことをいつも気にかけています」
「あなたのことを職場の大切な一員として認めています」と伝えていく。

≪リーダーとしての態度や姿勢≫

- ・他の人からある職員に対する否定的な情報を聞いた時…
自分の目で確かめることを怠らない
- ・管理職として最も大切な業務
 - ・人格をおとしめる言動や無視することなど、人としてしてはいけない行為に対して、しっかりと向き合う。
 - ・中立な立場で向き合い、互いの思いを聞く必要がある。

【報告・感想】

「保育者は、社会に求められている大切な仕事である」という講師の先生の言葉に、自分たちの仕事を誇りに思うと同時に、身の引き締まる思いでした。私たちはリーダーとして、日々子どもたちの気持ちに寄り添い保育を行っていくだけでなく、新人保育者を育てていくという大切な仕事を担っています。主任保育士が一人で抱え込むのではなく、スーパーバイザーやメンターらと連携を図りながら、園全体で新人保育者を育てていくスーパービジョンを実践していくことの大切さを感じました。

「働きやすい環境」「働きがいのある環境」の園にしていくことで、多くの保育者たちが生き生きと活躍できるよう、主任保育士として日々精進していきたいと思えます。

(文責：いわまつ保育園 荻野裕子)